



学校長 小泉貴寛

2週間ほど前には最高気温が25℃を超え、小春日和ならぬ小夏日和と言えるような日がありました。しかし、ここに来て一段と寒さが増し、冬の到来を間近に感じられるようになりました。「夜祭りが近づくと、やっぱり寒くなるな・・・。」と、今は苦手な寒さに苦慮しつつも、猛暑の影響で高騰している、キャベツなどの葉物野菜の値段が落ち着いてくれることを願うばかりです。

さて、法務省では昨年同様に12月4日からの1週間を人権週間と定めています。本校では学級委員会を中心に、「生徒朝会」の開催や「人権標語」の作成、「いじめ撲滅スローガン」の募集と選定などを行う予定です。また全校朝会では、校長講話の題材に「性の多様性」を取り上げました。今回は、校長講話で生徒に伝えたことの一部を紹介します。

～中略～

無意識に、特定の性別に関する偏見（固定観念）を持つことを「ジェンダーバイアス」と言います。例えば、小さいときに与えられるおもちゃは、男の子にはミニカー、女の子には人形であったり、男の子は青い服、女の子はピンクの服を着せられたり、男性アナウンサーはアナウンサーと呼ばれるけれど、女性アナウンサーは女子アナと呼ばれることであったり・・・、母親は家事をして、父親は外で働くといった一昔前には当たり前のように考えられていた価値観は、「ジェンダーバイアス」の最たるものです。この「ジェンダーバイアス」によって、価値観を押しついたり、物事を決めつけてしまったりすると、無意識に相手に嫌な思いをさせ、深く傷つけてしまうことがあります。男性でもピンク色の服を着たいと思う人がいますし、女性でも青色の服を好む人がいます。女性でも、外に出てバリバリ働く人がいますし、男性でも育児休業を取得して、家事を十分に果たしている人がいます。

もっと言えば、今の時代は身体的な特徴だけで、あなたは男性です、あなたは女性ですと、決めつけてしまうことは、間違っただ判断だと考えられます。なぜなら身体と心の性別が違っている人、同性の人が恋愛対象となる人、自分が男性か女性かはっきり決められない人など、いわゆる「性的マイノリティ（性的少数者、LGBTQとも表現されます）」の人は、県内の人口の約5～10%くらいを占め（2021年県実態調査結果より）、セクシヤリティは身体的な特徴だけでは、決められないからです。

現代社会では、性に限らず多様な価値観が尊重されています。昔だったら望んでいてもできなかった生き方や、表に出せなかった自分の本当の気持ちを素直に表現して、互いに認め合う寛容さが、今まで以上に重要視されてきています。そこで、荒川中学校でも、「性の多様性」に関する人権課題を真摯に受け止めて、来年度から男女別に定められていた校則を見直し、緩和することにしました。

例えば、制服の事や、髪形の事など、皆さんが本心ではこうしたいと思っていることを、もう少し自由に選べるように変えていこうと考えました。女子の中に、学ランを着てズボンをはきたいと思う子がいても、男子の中に学ランを着ることに違和感を覚えている子がいても、決して、不自然な事ではありません。

人権は『人が社会の中で、自由に考え、自由に行動し、自分らしく生きるための権利』です。これは日本国憲法により、全ての国民に保障された権利なのです。

これからも荒川中が過ごしやすい学校であり続けるために、時にはこれまでの常識を疑ってみたり、周りで困っている人がいないか見渡してみたりしながら、生徒の皆さんには広い視野を持って、人権について考え続けてほしいと思います。

新人兼県民総合スポーツ大会都市予選会及び県大会入賞結果

9月～11月、新人兼県民総合スポーツ大会都市予選会及び県大会が行われました。入賞者及び県大会出場者は、次のとおりです。保護者及び地域の皆様の部活動へのご理解・ご支援に感謝申し上げます。★が県大会出場

1位 ★相撲女子個人・	(1年)	※県大会3位
3位 ★卓球男子個人(シングルス)・	(1年)	
★剣道女子個人・	(1年)	
★相撲女子個人・	(1年)	
★陸上共通女子200m・	(2年)	
陸上共通女子砲丸投げ・	(2年)	
6位 ★ソフトテニス女子個人・	、	ペア(2年)
7位 ★ソフトテニス女子個人・	、	ペア(2年)



[相撲部・ さんの感想]

顧問である吉田先生のご指導のお陰で県大会3位に入賞することができました。2位に入賞した子に負けてしまいましたが、教えられていたとおりにもっと体勢を低くしていれば結果は変わっていたかもしれません。次回はもっと練習を積んで、優勝を目指して頑張りたいです。所属しているソフトテニス部での活動後の特別練習はきつかったけど、努力の成果で入賞できて良かったです。

学校評価に関わるアンケート集計結果

11月上旬、本校を組織的・継続的に改善していくため、生徒及び保護者の皆様を対象として学校評価に関わるアンケートをオンラインで実施しました。回答にご協力頂きありがとうございました。集計結果を裏面に掲載しましたので、ご確認ください。

生徒の回答では、『集会で静かに話をしっかり聞いている』『交通ルールを守って登下校している』の平均値が高く、規範意識の高い生徒が多くいました。一方、『授業で自分の考えを発表している』『頑張りを認められ、よく褒められている』の平均値が低く、自己肯定感が低い生徒が目立ちました。

保護者の回答では、『家族の中で「おはよう」「行ってきます」などのあいさつをしている』『時と場に応じた服装で、清潔な身だしなみができるよう指導している』の平均値が高く、基本的な生活習慣の定着に努めている家庭が多くありました。一方、『家庭内で自学を促し、計画的に学習している』『家庭内での役割分担など家の仕事を進んで手伝っている』の平均値が低かったため、この機会にご家庭内で将来の進学や就職を見据えて、生活や学習のルールを話し合ってみてはいかがでしょうか。

意見や要望では、校則に関わるものが生徒及び保護者から複数寄せられました。来年度に向けて、多様性の時代に合った校則へ見直しを検討していきます。今後とも生徒や保護者の皆様と連携して、『「夢汗絆」笑顔と感動に輝く』学校づくりに努めて参りますので、ご協力お願いいたします。

12月の行事予定

- 2日(月) 全校朝会
- 3日(火) **秩父夜祭り(伝統文化に親しむ日)**
- 4日(水) ふれあいデー
- 5日(木) 生徒委員会 スクールカウンセラー勤務日
- 6日(金) PTA本部役員会(19:00)
- 9日(月) 生徒朝会(学級) 人権週間(12/13まで)
- 11日(水) ピンクリボン講演会 学校保健委員会
- 17日(火) スクールカウンセラー勤務日
- 19日(木) 期末事務処理期間(12/23まで)
- 20日(金) 大掃除
- 23日(月) 給食なし 部活動なし
- 24日(火) 2学期終業式 部活動なし
- 25日(水) **冬季休業日(1/7まで)** 3年生調査書訂正(午前中のみ)
- 29日(日) 閉庁日(1/3まで)**



保護者の皆様へのお願い

大リーグで活躍中の大谷翔平選手が高校1年生の時に作成して、実現したことでよく知られている目標達成シート(マンダラチャート)の作成を冬休みの全校課題とする予定です。将来の進学や就職を見据えて、ご家庭でもお子様の目標設定に対するご指導・ご助言をお願いいたします。

